**第３学年　英語活動学習指導案**

日時　　平成２９年１０月２４日（水）

第５校時

対象　　第３学年２組　名

指導者

**１　単元名**　　 世界の友だちとあいさつをしよう

**教材**　　　　Sumida　English１（Lesson1）

　　　　　　英語ノート１（Lesson１）

**２　単元の目標**

・担任の話や映像などの発音をよく聞いて、活動する。

・活動を通して、英語の表現に慣れ親しむ。

・世界の国や挨拶を知り、友達とコミュニケーションを図る。

**３　単元の評価規準**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ア　コミュニケーション  　への関心・意欲・態度 | イ　外国語への  慣れ親しみ | ウ　言語や文化に関する  気付き |
| 単元の  評価規準 | 1. 担任やの指示をよく聞き、活動しようとしている。（全時） 2. 活動を通して、友達とコミュニケーションを図ろうとしている。（全時） | 1. 英語で、自分の名前の紹介をしようとしている。（第２時と第４時） 2. 出身国の紹介をしようとしている。   （第２時と第４時） | 1. いくつかの国の名前や挨拶を知ろうとしている。   （第１時）   1. 自分の名前の英語での表記法を知り、ローマ字との違いに気付く。   （第３時） |

**４　単元について**

　外国語活動の目的は、「外国語活動を通じて言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う」ことである。（小学校学習指導要領）

　３年生は、高学年から外国語活動を始めるにあたり、世界には様々な国や言語があり、日本語も英語もどの言語も大切であることを、英語活動をする中で気付かせていきたい。

　また、英語で自分の名前を伝え方に慣れるとともに、国語で学習したローマ字を使って自分の名刺を作成し、５年生から始まるアルファベットを書く活動にもつなげたい。

**５　児童の実態**

実態調査結果から（平成２９年６月　実態調査－学年８７名・学級２９名実施）

学年の集計から考察すると、英語活動の学習については88％の児童が「とてもすき」「すき」と回答しており、英語活動を楽しみにしている児童が多いことがわかる。これは、ALTの先生から学べることが大きい。一方で、「進んで活動しているか」や「次に何をするか考えようとしているか」については、20～30％の児童が否定的な回答をしており、前向きに学習に取り組むことに抵抗感を感じている児童が少なからず存在することがわかった。

また、「外国に興味がありますか」という質問に対しては、3割以上の児童が「興味がない」「あまり興味がない」と回答していたことから、海外への関心が高くない児童が多いことがわかった。

　以上の実態を踏まえ、３年生では、世界の国の名前や挨拶を知り、英語を使って進んで活動することができれば、めざす児童像に迫ることが出来ると考えた。

**６　研究主題との関連**

研究主題

外国語活動におけるコミュニケーション能力の育成

～他教科との関連を図りながら～

めざす児童像（中学年部会）

相手を意識して、双方向で伝え合える子ども

（１）活動の工夫

　　　積極的にコミュニケーションを図るために児童が英語に親しみを感じ、楽しいと思える活動を設定する。

　（２）教具の工夫

　　　　電子黒板やCDを活用して各国の画像や挨拶を紹介し、イメージと音声の両面から理解につなげられるようにする。

　（３）授業を発展させるための工夫

　　　　事後に総合の学習で、興味を持った国や地域を調べ発表し合うことで、学習に深みを持たせるようにする。そこで学んだことを、オリンピック・パラリンピック教育につなげる。

**７　単元の指導計画（３時間扱い）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ねらい | 学習活動 | 扱う英語表現 |
| 第１時 | 〇世界のいくつかの国の名前と  国旗を知る。 | 〇世界の国旗と写真を見て、国の名前を知る。  〇英語の世界の国名を聞いて、どの国の名前か知る。  〇「私は、～出身です。」と紹介する。 | 〇Hello.  〇I’m from ～. |
| 第２時（本時） | 〇英語の初対面の挨拶を知り、自分の名前と出身を言う。 | 〇英語で自己紹介をし合う。（名前と出身国） | 〇My name is ～.  〇Nice to meet you. |
| 第３時 | 〇名刺づくりを通して、ローマ字での自分の名前の表記法を知る。 | 〇ローマ字を使って、自分の名刺を作る。 | 〇ローマ字での  自分の名前の  表記法 |
| 第４時 | 〇名刺交換を通して、英語での挨拶の言い方に慣れる。 | 〇名刺交換ゲームを通して、単元のまとめをする。 | 〇第３時までに  　習った英語表現  　の復習 |

**※他教科との関連・・・総合的な学習の中で、世界の国調べと発表会を行う。**

**８　本時（全４時間中の第２時間目）**

（１）本時の目標

　　　○世界には、様々な国と挨拶があることを知る。

　　　○英語の挨拶に慣れ親しむ。

（２）本時の展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 〇児童の活動 | 担任の指導 | ●教材◎評価□留意点 |
| 挨拶 | ○名札をもらう。  〇みんなで挨拶をする。 | ☆児童に声かけしながら渡す。  ☆英語でしっかり挨拶させ、学習へ気持ちを切り替えさせる。 | ◎Thank youと言って、名札を受け取れたか？（児童観察） |
| （導入） | ○国の名前の復習をする。 | ☆児童にもしっかり発音させる。実態に合わせ、CDも活用する。 | ●CD |
| 展開 | 〇今日の学習（世界の挨拶）について知る。    〇世界の挨拶のCDを聞いて、確かめる。  〇各国の人になって、挨拶活動とカード交換をする。 | ☆国カードを見せながら、発音の練習をさせる。  ☆英語以外の挨拶も発音する。  ☆習った挨拶があったら、ワークシートに〇をつけさせる。  ☆デッキ－先生とのデモンストレーション映像を見せる。  ★Hello, My name is Dekey.  I’m from Ireland.  ☆Konnichiwa,  My name is Nishiura.  I’m from Japan.  ☆Nice to meet you.  ★Nice to meet you, too.  ☆第１時に作った国カードを使用する。 | ●国カード  ●CD  ◎国と挨拶を発音できたか？（児童観察）  ◎挨拶を聞き取り、〇をつけることができたか？  ●国カード |
| 振り返り | ○今日の活動について振り返りシートに記入し、日本や他の国の挨拶について考える。 | 〇児童が感じたことを引き出せるような声かけを行う。  〇何人かに発表させ、学級で考えを共有する。 | ◎児童が意欲的に活動できたか？（振り返りシートや発言、つぶやきから） |
| 挨拶 | 〇みんなで挨拶をする。 | ☆That’s all for today.  　See you next time.  ではまた、see you. | □時間に余裕があれば、振り返りシートと名札を集める。 |

〈授業観察の視点〉

・今回の学習活動が、日本以外の国や挨拶を知ると共に、児童の興味・関心につながっていたか。

・児童にとって、英語の表現に慣れ親しむ活動ができたか。